

広域的地域活性化基盤整備計画

きたしなの ぜんこうじ まつしろちいき
北信濃・善光寺・松代地域【第7回変更】

ながのけん
長野県

関係市町村(長野市、千曲市、飯山市、山ノ内町、坂城町、木島平村、小布施町)

平成24年3月

注)・「関係市町村」欄には、広域的地域自立・活性化法第5条第5項の規定による意見聴取が必要な市町村をすべて記載すること。
・様式は、A4長辺側を、2箇所ホチキス留めすること。

目次

○ 広域的地域活性化基盤整備計画の目標および計画期間	1
○ 拠点施設	2
○ 広域的地域活性化基盤整備計画の整備方針と基本的な方針等との整合性	9
○ 交付対象事業等一覧	10
○ 拠点施設・重点地区	12
○ 整備方針概要図	13

広域的地域活性化基盤整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	長野県	計画の名称	北信濃・善光寺・松代地域
計画期間	平成19年度～平成23年度	交付期間	平成19年度～平成23年度

広域的特定活動

北信地域のスキー場の活性化、戸倉・上山田温泉の温泉施設の有効活用、文化財としての松代城等の有効活用

目標

北信地域のスキー場の活性化、戸倉・上山田温泉施設の有効活用、歴史資産の松代の再整備、更にアクセス道路整備を推進し、広域観光の活性化を目指す。

目標設定の根拠

経緯及び現況

県内でも有数の観光地である北信濃地域は、平成9年をピークに観光入込客数が減少傾向にあり、特に最大の観光資源であるスキー場での落ち込みが著しい状況にある。また、全国的な観光地である善光寺・松代地域については、平成9年をピークに観光入込客数が減少傾向にあるが、近年松代地域での歴史施設の観光開発のため、松代城の再建等施設整備及び復旧を進めている。

課題

県内の新幹線や高速道路網などの整備にあわせ、観光拠点を結ぶ新たなアクセス路線の整備が必要である。また、様々な形で、季節ごと、地域ごとに開催される観光イベントの連携を進めることも課題である。全国的に有名な善光寺、志賀高原という2大拠点を有しており、これらと、まちづくり交付金で整備を進めている松代地域、善光寺の奥座敷とも言える戸倉上山田温泉や湯田中温泉、渋温泉との連携の強化が必要である。松代地域での歴史施設の観光開発のため、松代城の再建等施設整備及び復旧事業は、新たな観光拠点として期待されている。

将来ビジョン(中長期)

県内でも有数のスキー場群を有するこの地域は、冬季オリンピックを開催し、施設整備は十二分に行われたが、交通面に目を向けると、一部問題も抱えている。また、長野市においては、中心市街地活性化基本計画が策定され計画的に事業が実施されることとなっている。周辺においても、松代地域での歴史施設の観光開発のため、松代城の再建等施設整備及び復旧事業が実施されている。このため新幹線開業に伴う時間距離の短縮等による善光寺周辺の温泉地の地盤沈下に対し、アクセス道路等の整備や様々な連携を強化し、観光客の増を図っていく。

目標を定量化する指標

指標	単位	定義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値		目標値	
				基準年度	目標年度	基準年度	目標年度
松代町観光客数	万人	松代町を訪れる観光客数	観光振興による観光客の増加	30万人	平成15年度	35万人	平成23年度
長野市中心市街地歩行者数	人	まちなかの歩行者数	善光寺門前の観光客の増加	263千人	平成18年度	320千人	平成23年度
イライラハラハラ着手率	百分比	イライラハラハラ箇所のうち着手する箇所の割合	円滑な交通による観光周遊エリアの拡大	—	平成18年度	100%	平成23年度

拠点施設

施設名	志賀高原スキー場	所在地	長野県山ノ内町
設置主体	志賀高原観光協会	管理・運営主体	志賀高原観光協会
設置(予定)年月		拠点施設の区分	第2条2項2号
広域的特定活動の区分	第2条1項1号口	拠点施設の整備の有無	無
拠点施設の現況及び計画期間内の整備計画等			
<概要及び整備計画> 志賀高原、北志賀高原において、平成18年度は364万人の観光客が訪れている。しかしながら平成17年度から17万人減であり、減少傾向にある。			
<拠点施設・拠点施設整備事業と基幹事業との一体性> 志賀高原各スキー場間の連携強化と、安全かつ円滑なアクセス強化を図るため、(国)292号、(国)403号、(一)奥志賀公園線の整備を推進する。			
<目標と広域的特定活動・拠点施設との関係> 数多くのスキー場の集合体での、志賀高原スキー場の利用者拡大を目指し、安全性の強化、円滑な交通の確保を図る。			
拠点施設で行われる広域的特定活動の内容			
<現況> 冬季オリンピックが開催された志賀高原スキー場は、昭和63年度の356万人をピークに、スキー場の利用客は減少し、平成18年度は118万人となっている。			
<将来> 北陸新幹線による新たな利用客の拡大が期待できる。これらの利点を最大限に生かすため周辺のアクセス強化を図る。			
広域的特定活動との関係			
<拠点施設整備の蓋然性>			
<拠点施設に設定した理由> 志賀高原は、全国的にも有名なスキー場群であるが、近年のスキー離れの影響は免れない状況にある。他の施設との連携や魅力の再発見等の施策の強化が必要である。			
重点地区(設定する場合に記述)			

拠点施設

施設名	松代城及び周辺	所在地	長野県長野市松代町
設置主体	長野市	管理・運営主体	エコールド松代俱楽部
設置(予定)年月	平成21年	拠点施設の区分	第2条2項2号
広域的特定活動の区分	第2条1項1号口	拠点施設の整備の有無	有

拠点施設の現況及び計画期間内の整備計画等

<概要及び整備計画>

松代は、真田10万石の城下町であり、松代城は、国の史跡に指定され、城門や石垣などが整備された。

<拠点施設・拠点施設整備事業と基幹事業との一体性>

松代と善光寺や戸倉上山田へのアクセス強化により、一体的な観光ルートの定着を図るため、(国)403号、(主)長野真田線、(主)長野菅平線の整備を推進する。

<目標と広域的特定活動・拠点施設との関係>

松代城の整備、松代町の街並み整備による観光資源の掘り起こしを図り、地域の拠点として、更に周辺観光地との連携により、観光振興を目指す。

拠点施設で行われる広域的特定活動の内容

<現況>

駐車場整備及び松代城の復旧事業は、概ね終了し、現在は、武家屋敷等の復旧を進めしており、観光客は増加傾向にある。

<将来>

善光寺及び千曲川沿いの戸倉上山田温泉との連携強化により、広域的な観光振興が可能となる。

広域的特定活動との関係

<拠点施設整備の蓋然性>

松代城は、1995年～2004年にかけての平成の大普請により、修理・復元が行われた。周辺には、松代の歴史を伝える真田宝物館、松代藩主宅である真田邸や藩が設けた文武学校、真田家の菩提寺である長国寺など歴史的な施設が整備され訪れることができる。現在真田邸は改修中であり、平成21年には完了する予定である。また、2004年からは「エコールド松代」として市民が主役のまちづくり文化活動が継続されており、松代文化財ボランティアが案内などを行っている。

<拠点施設に設定した理由>

長野市松代町は、真田10万石の城下町であり、多くの史跡が残されている。近年まちづくり交付金により、集中的に整備を進め、地域の観光拠点としての観光客が増加傾向にあるが、まだその観光資源を十分に発揮できていない。また、第二次世界大戦時の松代大本營あともあり、近代史の上で重要な地域である。

重点地区(設定する場合に記述)

拠点施設

施設名	善光寺	所在地	長野県長野市
設置主体	善光寺	管理・運営主体	善光寺
設置(予定)年月		拠点施設の区分	第2条2項2号
広域的特定活動の区分	第2条1項1号口	拠点施設の整備の有無	無
拠点施設の現況及び計画期間内の整備計画等			
<概要及び整備計画> 善光寺は、古い歴史を持ち、全国的にも有名な寺院である。平成18年度においても、年間約600万人が訪れ、長野県第2位の観光地でもある。平成19年度には、門前町において、中心市街地活性化計画が策定され、更なる活性化を目指している。			
<拠点施設・拠点施設整備事業と基幹事業との一体性> 善光寺を中心として、様々な観光ルートがあるが、今後は更に施設間のアクセス強化を図り、一体的な観光エリアを構築することが必要であるため、(主)長野菅平線、(一)戸隠高原浅川線の整備を推進する。			
<目標と広域的特定活動・拠点施設との関係> 観光の中心的拠点として、他の施設との連携により、広域的な観光振興を目指す。			
拠点施設で行われる広域的特定活動の内容			
<現況> 善光寺は、年間約600万人が訪れる県下最大の観光施設である。来年は、7年ごとに行われるご開帳にあたり、全国から多くの方が訪れる。			
<将来> 世界遺産への登録が検討されるなど、その文化的遺産を世界に発信するなどにより、国際観光の拠点として、広域的観光振興の拠点となる。			
広域的特定活動との関係			
<拠点施設整備の蓋然性>			
<拠点施設に設定した理由> 世界遺産への登録が検討されるなど、その文化財としての価値に加え、門前町での中心市街地活性化計画が平成19年度に策定された。これらにより、更なる、広域的観光拠点としての機能が期待できる。			
重点地区(設定する場合に記述)			

拠点施設

施設名	戸倉上山田温泉	所在地	千曲市 上山田
設置主体	千曲市観光協会	管理・運営主体	千曲市観光協会
設置(予定)年月		拠点施設の区分	第2条2項2号
広域的特定活動の区分	第2条1項1号口	拠点施設の整備の有無	無
拠点施設の現況及び計画期間内の整備計画等			
<概要及び整備計画> 戸倉・上山田温泉は、昨年度約106万人が訪れる温泉施設であるが、近年宿泊数の減少が著しい状況にある。新幹線の開業に伴い、戸倉駅に特急が停車しないなど、交通面での課題もある。			
<拠点施設・拠点施設整備事業と基幹事業との一体性> 坂城ICからのアクセス強化、更には、松代地区との連携強化が必要となる。 (都)坂都2号線(坂城町田町工区)は温泉宿泊客の観光周遊コースとして“風林火山”で脚光を浴びている“村上義清”が祀られている“満泉寺”へのアクセスルートとなる。			
<目標と広域的特定活動・拠点施設との関係> 温泉街の活性化のため、松代地区や善光寺とのアクセス強化により観光振興を目指す。			
拠点施設で行われる広域的特定活動の内容			
<現況> 戸倉・上山田温泉は平成5年には、160万人を超える人が宿泊した有数の温泉街であるが、新幹線の開通による日帰客の増加により、宿泊客の減少が著しい。			
<将来> 付近に日本サッカー協会の公式練習場が建設され、新たな利用が可能となっている。更に近年観光客の増加傾向にある松代地域との連携補完により、温泉街が持っているポテンシャルが発揮できる。			
広域的特定活動との関係			
<拠点施設整備の蓋然性>			
<拠点施設に設定した理由> 付近に日本サッカー協会の公式練習場が建設され、また、長野市が中心的に整備している松代地区に近接し、関連が多い地域であり、観光客の増加傾向にある松代地域との連携補完により、温泉街の各施設の有効活用が可能となる。			
重点地区(設定する場合に記述)			

拠点施設

施設名	戸狩温泉	所在地	長野県飯山市
設置主体	戸狩観光株式会社	管理・運営主体	戸狩観光協会・戸狩観光株式会社
設置(予定)年月		拠点施設の区分	第2条2項2号
広域的特定活動の区分	第2条1項1号口	拠点施設の整備の有無	無
拠点施設の現況及び計画期間内の整備計画等			
<概要及び整備計画> 戸狩温泉は、スキー場に近年温泉が発見され、冬期のみでなく年間を通じた観光を目指している。スキー場についても、吉本興業との契約などによりユニークな観光拠点を形成している。			
<拠点施設・拠点施設整備事業と基幹事業との一体性> 新幹線の開業や高速道路とのアクセス強化により観光客の増加が期待できるため、(主)上越飯山線の整備を推進する。			
<目標と広域的特定活動・拠点施設との関係> 新幹線の開業や高速道路とのアクセス強化により円滑な交通を確保し、観光客の増加を図るとともに、他の施設との連携強化により、広域的な観光振興の推進を図る。			
拠点施設で行われる広域的特定活動の内容			
<現況> 戸狩温泉は、スキー場に近年温泉が発見され、冬期のみでなく年間を通じた観光を目指している。スキー場についても、吉本興業との契約などによりユニークな観光拠点を形成している。			
<将来> 新幹線の開業や高速道路とのアクセス強化により円滑な交通を確保し、観光客の増加を図り、更に他の施設との連携強化により、広域的な観光振興を図る。			
広域的特定活動との関係			
<拠点施設整備の蓋然性>			
<拠点施設に設定した理由> 新幹線の開業や高速道路とのアクセス強化により円滑な交通を確保し、観光客の増加を図るとともに、他の施設との連携強化により、広域的な観光振興の推進が可能となる。			
重点地区(設定する場合に記述)			

拠点施設

施設名	飯綱高原(飯綱高原スキー場)	所在地	長野県長野市
設置主体	長野市	管理・運営主体	長野市
設置(予定)年月		拠点施設の区分	第2条2項2号
広域的特定活動の区分	第2条1項1号口	拠点施設の整備の有無	無
拠点施設の現況及び計画期間内の整備計画等			
<概要及び整備計画> 飯綱高原は、冬季オリンピックで、モーグルとそり競技が行われたスキー場及びそり会場スパイラルを有するが、各施設の利用低迷により、地域の衰退が著しく、平成18年度は75万人の観光客が訪れているが平成6年度ピークから比べると40万人減であり、厳しい状況にある。			
<拠点施設・拠点施設整備事業と基幹事業との一体性> 飯綱高原は、冬季オリンピックで、モーグルとそり競技が行われたスキー場及びそり会場スパイラルを有し、交通の円滑化により、広域的な観光エリアの中で個性的な位置付けにより、その機能が発揮できるため、(一)戸隠高原浅川線の整備を推進する。			
<特定活動・拠点施設との関係> 飯綱高原は、冬季オリンピックで、モーグルとそり競技が行われたスキー場及びそり会場スパイラルを有し、交通の円滑化により、広域的な観光エリアの中で個性的な機能を発揮し、広域観光の一つの拠点の形成を図る。			
拠点施設で行われる広域的特定活動の内容			
<現況> 飯綱高原は、冬季オリンピックで、モーグルとそり競技が行われたスキー場及びそり会場スパイラルを有するが、各施設の利用低迷により、地域の衰退が著しく、平成18年度は75万人の観光客が訪れているが平成6年度ピークから比べると40万人減であり、厳しい状況にある。			
<将来> 飯綱高原は、冬季オリンピックで、モーグルとそり競技が行われたスキー場及びそり会場スパイラルを有し、交通の円滑化により、広域的な観光エリアの中で個性的な機能を発揮し、他の地域との連携強化により、広域観光の一翼を担うことが期待されている。			
広域的特定活動との関係			
<拠点施設整備の蓋然性>			
<拠点施設に設定した理由> 飯綱高原は、冬季オリンピックで、モーグルとそり競技が行われたスキー場及びそり会場スパイラルを有し、交通の円滑化により、広域的な観光エリアの中で個性的な位置付けにより、その機能が発揮できる。			
重点地区(設定する場合に記述)			

拠点施設

施設名	小布施	所在地	長野県小布施町
設置主体	小布施町・小布施文化観光協会	管理・運営主体	小布施町・小布施文化観光協会
設置(予定)年月		拠点施設の区分	第2条2項2号
広域的特定活動の区分	第2条1項1号口	拠点施設の整備の有無	無
拠点施設の現況及び計画期間内の整備計画等			
<概要及び整備計画>			
<p>小布施町は、「栗と北斎と花の町」として町づくりに積極的に取り組んでいる。周辺には、葛飾北斎作として有名な「八方睨み鳳凰図」の天井絵がある岩松院の他、北斎館及び小布施ハイウェイミュージアムなどの美術館や、栗製品を取り扱う商業施設などがあり、県内外から多くの観光客が訪れている。</p> <p>しかし、平成9年度の95万人をピークに観光客は減少傾向にあり、平成18年度は60万人まで減少している。</p>			
<拠点施設・拠点施設整備事業と基幹事業との一体性>			
<p>小布施町の観光活性化のため、志賀高原及び戸狩温泉等との連携強化を図る必要がある。このため、国道292号、国道117号及び(主)上越飯山線の整備による交通円滑化を図り、北信濃地域の観光ネットワークを形成することが必要である。観光ネットワーク形成により、他の観光施設間における周遊ルートの設定が可能となり、相乗効果により広域的な観光振興が可能となる。</p>			
<目標と広域的特定活動・拠点施設との関係>			
<p>国道292号及び(主)上越飯山線の整備により、北信濃地域の観光ネットワークを形成し、観光客の増加を図るとともに、他の観光施設との連携強化により、広域的な観光振興を推進する。</p>			
拠点施設で行われる広域的特定活動の内容			
<p><現況>小布施町は、岩松院等の古刹や、北斎館などの美術館、フローラルガーデンおぶせ等の観光資源を活用するとともに、特産の栗を使った菓子類を販売する商業施設により観光振興を図っている。また、当該地域は「サイクリツツアーチー推進事業」(国交省)のモデル地区に指定されるなど、自転車等により、ゆっくり町の魅力を楽しんでもらう新たなツーリズムの普及にも取り組んでいる。</p>			
<将来>			
<p>北信濃地域の志賀高原、戸狩温泉等と連携を強化し、観光客の増加を図る。さらに相乗効果により広域的観光振興を推進する。また、千曲川沿いに桜づつみを整備し良好な環境・景観を創造することにより観光資源の向上を図る。</p>			
広域的特定活動との関係			
<拠点施設整備の蓋然性>			
<拠点施設に設定した理由>			
<p>小布施町は、年間を通じて多くの観光客が訪れているが近年観光客数は減少傾向にある。しかし、当地域は良質で多くの観光資源があることから、志賀高原や戸狩温泉等の観光施設と連携を強化することにより観光活性化が可能である。また、相乗効果による広域的な観光振興を推進することが出来る。</p>			
重点地区(設定する場合に記述)			

広域的地域活性化基盤整備計画の整備方針と基本的な方針等との整合性

計画の整備方針	方針に合致する主要な事業		
北信濃の志賀高原、野沢温泉、戸狩スキー場等との交通結節点との連結強化	一般国道403号 木島平村坂口 一般国道292号 山ノ内町横ぞり、山ノ内町上林～蓮池他		
松代地区を拠点とし、周辺観光施設との連結強化	主要地方道長野真田線 長野市松代BP		
善光寺、志賀高原と松代等との広域連携強化	一般県道戸隠高原浅川線 長野市中曽根 一般国道403号 千曲市雨宮、長野市綿内 主要地方道長野真田線 長野市小島田		
基本的な方針等との整合性(※1)	区分	整合性等 の有無	左記の理由等
① 広域的地域活性化のための基盤整備に関する基本的な方針との適合の有無		有	広域的地域活性化のための基盤整備に関する基本的な方針
② 國土形成計画、社会資本整備重点計画、環境基本計画との調和の有無		有	社会資本整備重点計画の活力、安全、環境を推進するための資本整備の実施
③ 北海道総合開発計画、沖縄振興計画との調和の有無 (北海道及び沖縄のみ回答)		有・無	
④ その他の計画等との整合性の有無		有	まちづくり交付金(長野市松代地区)、長野市中心市街地活性化計画
⑤ 関係市町村への意見聴取の有無(※2)		有	長野市、千曲市、須坂市、飯山市、山ノ内町、坂城町、木島平村、高山村に意見照会
⑥ 他の都道府県への意見聴取の有無(※2) (他の都道府県との境界にかかる計画の場合に回答)		無	
広域地方計画協議会での取扱い(※3)		無	
その他			

※1 ①から⑥については、整合性等の有無を判断した資料を添付すること。

※2 意見聴取「有」の場合は、「左記の理由等」欄に、意見聴取の方法及び関係市町村名又は他の都道府県名を記載すること。「無」の場合は、その理由を記載すること。

※3 広域地方計画協議会で本計画が検討された場合は「有」とし、その内容を記載すること。

交付対象事業等一覧表

交付対象事業費 (a)	3148.628	交付限度額(b)	1416.880	国費率 (b/a)	0.449999238
-------------	----------	----------	----------	-----------	-------------

【基幹事業①】社会資本整備総合交付金対象事業

事業	細項目	事業箇所名	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考) 全体事業費	交付期間 内 事業費		交付対象 事業費	環境影響評価	
				開始 年度	終了 年度	開始 年度	終了 年度		うち官負担分	うち民負担分		対象 有無	手續終了 年月
土地区画整理事業													
市街地再開発事業													
住宅市街地総合整備事業	拠点開発型 沿道等整備型 密集住宅市街地整備型 耐震改修促進型												
優良建築物等整備事業													
住宅市街地基盤整備事業													
公営住宅整備事業等													
公園													
下水道													
河川													
道路		(主)長野真田線長野市松代BP	1.9km	H20	H23	H20	H23	283.905	283.905	283.905	0.000	283.905	無
道路		(主)長野真田線長野市小島田	0.3km	H20	H21	H20	H21	666.150	666.150	666.150	0.000	666.150	無
空港													
合計								950.055	950.055	950.055	0.000	950.055	

【基幹事業②】地域自主戦略交付金対象事業

事業	細項目	事業箇所名	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考) 全体事業費	交付期間 内 事業費		交付対象 事業費	環境影響評価	
				開始 年度	終了 年度	開始 年度	終了 年度		うち官負担分	うち民負担分		対象 有無	手續終了 年月
土地区画整理事業													
市街地再開発事業													
住宅市街地総合整備事業	拠点開発型 沿道等整備型 密集住宅市街地整備型 耐震改修促進型												
優良建築物等整備事業													
住宅市街地基盤整備事業													
公営住宅整備事業等													
公園													
下水道													
河川													
道路		(都)坂都2号線(坂城町田町工区)	0.2km	H19	H23	H19	H23	317.000	317.000	317.000	0.000	317.000	無
道路		(国)292号 山ノ内町横ぞり	0.8km	H19	H23	H19	H23	182.212	182.212	182.212	0.000	182.212	無
道路		(主)上越飯山線 飯山市戸狩	0.5km	H20	H22	H20	H22	63.255	63.255	63.255	0.000	63.255	無
道路		(一)奥志賀公園線 山ノ内町志賀	5基	H20	H21	H20	H21	42.430	42.430	42.430	0.000	42.430	無
道路		(主)長野菅平線他 長野市落合橋他	0.9km	H20	H21	H20	H21	32.130	32.130	32.130	0.000	32.130	無
道路		(国)403号 千曲市雨宮	0.1km	H20	H23	H20	H23	46.310	46.310	46.310	0.000	46.310	無
道路		(国)292号 山ノ内町一沼	0.6km	H20	H22	H20	H22	95.025	95.025	95.025	0.000	95.025	無
道路		(国)117号 飯山市秋津	2.0km	H19	H23	H19	H23	99.370	99.370	99.370	0.000	99.370	無
道路		(一)戸隠高原浅川線 長野市中曾根他	5.0km	H19	H23	H19	H23	190.447	190.447	190.447	0.000	190.447	無
道路		(国)403号木島平村坂口	0.5km	H20	H23	H20	H23	349.897	349.897	349.897	0.000	349.897	無
道路		(国)403号長野市田中	0.2km	H20	H21	H20	H21	143.100	143.100	143.100	0.000	143.100	無
道路		(国)292号 山ノ内町上林～蓮池他	6.8km	H20	H23	H20	H23	238.044	238.044	238.044	0.000	238.044	無
道路		(国)403号 長野市綿内他	3.0km	H20	H23	H20	H23	223.023	223.023	223.023	0.000	223.023	無
道路		(国)403号 山ノ内町須賀川	0.5km	H21	H21	H21	H21	44.000	44.000	44.000	0.000	44.000	無
空港													
合計								2,066.242	2,066.242	2,066.242	0.000	2,066.242	

基幹事業費(A)=基幹事業①+基幹事業② 3,016.297

【提案事業①】社会資本整備総合交付金対象事業

事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直／間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費		うち官負担分	うち民負担分	交付対象事業費	事業収益の有無
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度		うち官負担分	うち民負担分				
事業活用調査																
地域自立・活性化活動推進事業	温泉地・スキー場地区再生モデル事業	戸倉上山田温泉	民間	間		H20	H22	H20	H22	45.000	45.000	40.500	4.500	19.187	無	
	温泉地・スキー場地区再生モデル事業	野沢温泉・スキー場	民間	間		H21	H23	H21	H23	45.000	45.000	33.700	11.300	14.222	無	
	温泉地・スキー場地区再生モデル事業	志賀高原スキー場	民間	間		H21	H23	H21	H23	45.000	45.000	33.700	11.300	11.726	無	
	温泉地・スキー場地区再生モデル事業	戸狩温泉・スキー場	民間	間		H22	H24	H22	H23	45.000	30.000	22.500	7.500	8.613	無	
	広域観光マップ	北信濃・善光寺・松代エリア	長野県	直		H22	H22	H22	H22	1.000	1.000	1.000		0.789	無	
	観光人材養成講座	北信濃・善光寺・松代エリア	長野県	直		H23	H23	H23	H23	0.818	0.818	0.818		0.743	無	
地域自立・活性化基盤整備支援事業	自然公園等施設整備事業	上信越自然歩道ほか	長野県	直		H23	H23	H23	H23	1.000	1.000	1.000		0.000	無	
	桜づつみ整備事業	小布施桜づつみ	長野市	間		H21	H23	H21	H23	77.000	77.000	77.000		77.000	無	
合計										259.818	244.818	210.218	34.600	132.280		

【提案事業②】地域自主戦略交付金対象事業

事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直／間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費		うち官負担分	うち民負担分	交付対象事業費	事業収益の有無
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度		うち官負担分	うち民負担分				
事業活用調査																
地域自立・活性化活動推進事業	県自然環境保全地域等標示板設置事業	高社山ほか	長野県	直		H20	H20	H20	H20	0.050	0.050	0.050		0.050	無	
地域自立・活性化基盤整備支援事業																
合計										0.050	0.050	0.050	0.000	0.050		

提案事業費(Ｂ)＝提案事業①+提案事業② 132.330

交付対象事業費（基幹事業費(Ａ)+提案事業費(Ｂ)） 3,148.628

うち、社会資本整備総合交付金対象事業費 計 1,082.335

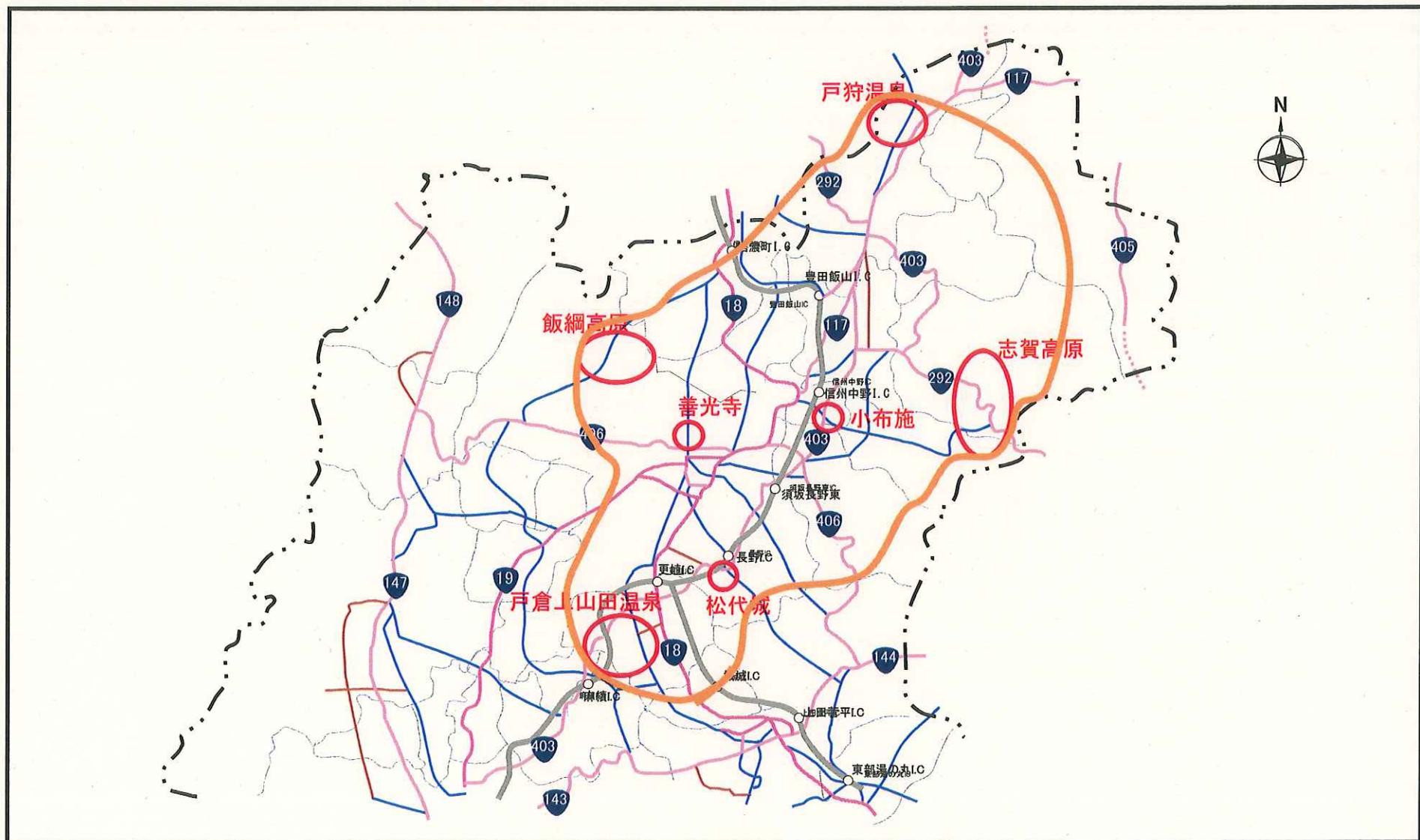
うち、地域自主戦略交付金対象事業費 計 2,066.292

(参考)関連事業

事業	事業箇所名	事業主体	所管省庁	規模	(いずれかに○)				事業期間		全体事業費		
					直轄	補助	地方単独	民間	開始年度	終了年度	うち官負担分	うち民負担分	
街路事業	(都)丹波島村山線 長野市若里	長野県	国土交通省	小規模	○				H10	H21	4241.000		
街路事業	(都)高田若槻線 長野市桐原～吉田	長野県	国土交通省	小規模	○				H19	H28	7673.000		
特殊改良(地域連携推進)事業	(国)403号 山内町 須賀川～赤坂	長野県	国土交通省	小規模	○				H19	H21	210.000		
道路改築(交通円滑化)事業	(国)117号 長野市 青木島塙幅	長野県	国土交通省	小規模	○				H15	H21	2519.000		
道路改築(地域連携推進)事業	(国)117号 中野市～飯山市 替佐～静岡バイパス	長野県	国土交通省	小規模	○				H1	H23	9139.000		
道路改築(地域連携推進)事業	(国)406号 長野市 百瀬～茂菅バイパス	長野県	国土交通省	小規模	○				S52	H20	12470.000		
地方道路交付金事業	(主)長野上田線 千曲市力石	長野県	国土交通省	小規模	○				H13	H21	1000.000		
地方道路交付金事業	(主)長野真田線 長野市松代	長野県	国土交通省	小規模	○				H21	H23	700.000		
地方道路交付金事業	(主)長野上田線 千曲市～坂城町叶右～上五明	長野県	国土交通省	小規模	○				H16	H21	1000.000		
千曲川直轄河川改修事業	替佐・古牧・篠ノ井	国交省	国土交通省	4.2km	○				H10	H26	9579.000		
地方道路交付金事業	(一)上室賀坂城(停)線 坂城町上五明	長野県	国土交通省	小規模	○				H20	H24	500.000		
県単街路事業	(都)更埴線 千曲市八王子	長野県	国土交通省	小規模	○				H15	H19	374.000		
地方道路交付金事業	(主)長野真田線 長野市小島田	長野県	国土交通省	小規模	○				H15	H21	2600.000		
合計											40091.000		

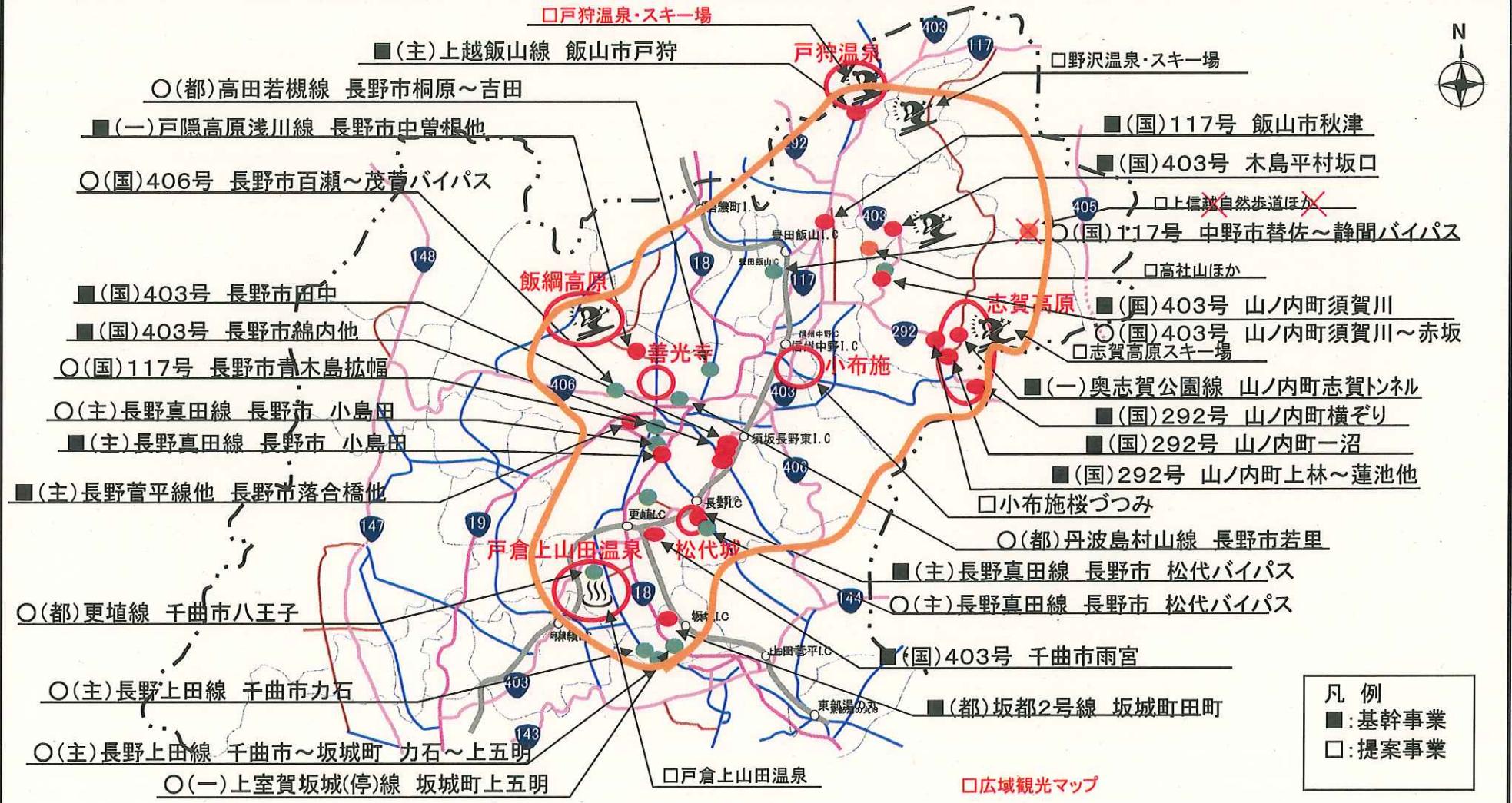
拠点施設・重点地区

北信濃・善光寺・松代地域(長野県)	面積	所在地	長野市、千曲市、飯山市、山ノ内町、坂城町、木島平村	重点地区	無
-------------------	----	-----	---------------------------	------	---



北信濃・善光寺・松代地域(長野県) 整備方針概要図

目標	北信地域のスキー場の活性化、戸倉・上山田温泉施設の有効活用、歴史資産の松代の再整備、更にアクセス道路整備を推進し、広域観光の活性化を目指す。	代表的な指標	松代町観光客数(万人)	30万(H15年度) → 35万(H23年度)
			長野市中心市街地の来訪者数 イライラハラハラ着率(%)	263千人(H18年度) → 320千人(H23年度) —(H18年度) → 100%(H23年度)



凡例
■: 基幹事業
□: 提案事業